



TEFL in Japan: Tradition and Innovation

生物資源科学部・地域資源開発学科
教授 馬本 勉 (うまもと つとむ)

連絡先 県立広島大学 庄原キャンパス 2401 号室
Tel: 0824-74-1725
E-mail: umamoto@pu-hiroshima.ac.jp



専門分野： 英語教育学, 英語教育史, 英学史

キーワード： TEFL (外国語としての英語教育), CALL (コンピュータ支援言語学習), SLA (第二言語習得), Vocabulary Selection (語彙選定), Moodle, 訳読史, 独習書, 庄原英学校, 広島の英学

● ひろしまビジョンとの関わり

私は英語教育学を専門とし、英語のよりよい学び方・教え方を研究し、実践しています。中でも、歴史的な英語教育の実態解明と、ICTを活用した指導に焦点を当てています。

ひろしまビジョンでは、「教育」と「平和」に密接な関係があります。ICT を活用した効果的な学習法により、「学びの変革」を目指しています。また、授業を通じた異文化理解の推進により、他者を思い遣ることのできる人材を育てたいと思っています。これが延いては、世界の平和につながることを信じています。

● 研究概要 I

受験を検討している方々へ

庄原キャンパスでは、「英語総合 I ～IV」という全学共通教育科目を通じ、英語スキルの向上と、異文化理解の促進を目指しています。学習管理システム (LMS) と呼ばれるウェブ上のサイト moodle を活用し、視聴覚教材を中心としたアクティブ・ラーニングを展開しています。

広島キャンパスでは、「英語科教育法 I・II」という教職科目を担当し、第二言語習得理論や現在の学習指導要領、英語教科書などを題材に、英語教員を目指す学生諸君とディスカッションを重ねています。

そのほか、地域教養ゼミナールで「英語で伝える広島」や「宮島観光学入門 (英語)」を開講し、英語を通じた地域貢献を追求しています。

教育研究情報を次のウェブサイトで発信していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/p/umamoto/>

● 研究概要 II

連携協力を検討している方々へ

これまで教育委員会や地方自治体と連携した事業や研修、文科省の委託研究のほか、学内外でさまざまな公開講座を担当してきました。その多くは、英語教員研修と、地域の英学史を紹介する講座です。

研修や講座においても、歴史と ICT が私のキーワードです。例えば、明治期から行われている英語指導法を現代的な手法で実践する「DTR 学習法」を開発し、紹介しています。これは Dictation (聞取), Translation (訳読), Re-translation (復文) を一連の活動とすることで、4 技能を高めようとするものです。聴衆の皆様から頂戴する数々のコメントのお陰で、この学習法は今も進化を続けています。

社会との連携に関する実績を、次のウェブサイトにもまとめていますので、ご参照ください。

地域連携・公開講座

<http://tom.edisc.jp/research/lecture.htm>

社会における活動

<http://tom.edisc.jp/research/shakai.htm>